

「価値」について考える

初夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

今月は「価値」について考えたいと思います。

入社当時、さまざまな研修をしてもらいました。そのなかで古びたサイズの合わない制服を着て「誰でもできる(と言われた)仕事」を行い、現場でクレームをうけた時、「自分はなんて価値のない人間なんだろう」と悲しい気持ちになりました。給料安いうえに仕事までバカにされたら大変なショックです。



代表取締役社長 吉田治伸

当社に入社してから、よく考える事は「自分の価値」「仕事の価値」です。自分の能力以上の給料を貰っていると思える時は「価値」はあまり気になりません。能力以下の給料だと思える時は「自分の価値」が気になります。

11年当社で働いて自分なりに出した結論は「価値は自分で創るもの」そして「価値は簡単な気づきで生まれるもの」「仕事の価値も自分で創ってやろう」です。

「価値」は人からもらう物ではなく、何の向上心もなく ただ言われたように動いていたなら「価値」は生まれません。また、自分の仕事をバカにするような人に「価値」なんて存在しません。面白くなさそうな仕事でも「楽しそう」に行われると自分もやってみようかなと思う事もあります。「笑顔」の仕事は感じが良く、「良い身だしなみ、良い姿勢」はさすががしいものです。案外簡単な実践によって「価値」は生まれてきます。

「価値」を認められると仕事は面白くなり、仲間や社会も広がっていきます。自ら創り出す事ができる「価値」に気づくと仕事の幅はどんどん広がっていきます。

「笑顔、挨拶、報連相、身だしなみ」

そんなところから自分の「価値」創りをはじめませんか？